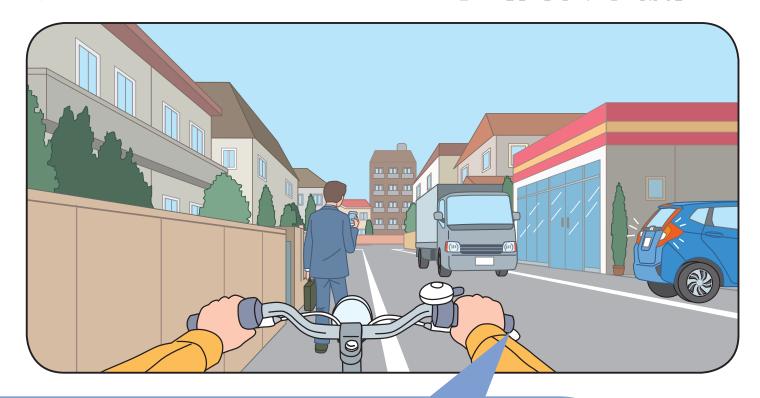


2014年SJ8·9月号 **危険予測トレーニング (KYT)** ——危険感受性を育てる 第回回 解答編

歩行者を追い越そうとしている時(自転車編)



あなたは前方の歩行者を安全に追い越すため、路側帯から 車道に出ようとしています。右側の駐車場にいるクルマが後退 を始めていますが、対向車のトラックは近づいて来ます。

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください 本田技研工業(株)安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736

安全に通過するには、 どのようなことを予 測する必要がありま すか?





2014年SJ8·9月号 **危険予測トレーニング (KYT)** ――危険感受性を育てる 第**0**回 解答編

歩行者を追い越そうとしている時(自転車編)

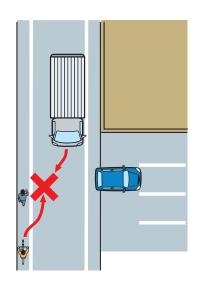
あなたは前方の歩行者を安全に追い越すため、路側帯から車道に出ようとしています。 右側の駐車場にいるクルマが後退を始めていますが、対向車のトラックは近づいて来ます。 安全に通過するには、どのようなことを予測する必要がありますか?



答え

このような状況ではこんな危険があります

●歩行者を追い越そうと路側 帯から車道に出ると、駐車 場から出てくるクルマを記して、道路中車のがものでくる対のでは、道路中車とがものですることをできます。また、右追いはするに、右にはないがらまるに、後方ないをできます。



ここがポイント

進路を変更する際は、 前後にいる車両の状況を確認する

- ●右側の駐車場からクルマが出ようとしていますが、トラックは止まらずに道路中央にふくらんでくるかもしれません。また、トラックが停車しても、駐車場から後退してくるクルマが、あなたの自転車に気づかずに出てくることも考えられます。このような状況では目の前の歩行者だけでなく、前方にいるトラックやクルマの動きを予測しながらよく観て、いつでも止まれる速度で注意して運転する必要があります。
- ●路側帯に歩行者がいる場合は、歩行者の通行を妨げない速度 で走行する必要があります。また、歩道や路側帯から車道に 出る時は、その前に右後方からクルマなどが来ていないか必 ず確認してください。
- ●歩行者が突然、横断を始める場合もあります。携帯電話を見ながら歩いている歩行者は後方から近づく自転車に気づきにくいので、十分に注意しましょう。

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください 本田技研工業(株)安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736

